

# 宇治情報

## No.123

(体験集通算 473号)

# 宝 蔵

## ご挨拶〜永年の感謝を込めて〜

生長の家宇治別格本山 練成部 前次長

榎 本 一 子

合掌 有難うございます。

令和七年一月末をもちまして本山を退職いたしました。

平成十一年六月に奉職させていただいて以来二十六余年の長きにわたり幸せな年月を過ごさせていただきました。

楠本加美野先生をはじめ、多くの講師の方々に御指導いただき、新鮮な喜びと発見に満ちた毎日だったように思います。何もかも生長の家のみ教えのおかげで今日まで生かされてきたことに感謝しております。



生後間もなく心臓弁膜症と診断され虚弱で十才までしか育たないと言われた私が、父親が生長の家のみ

教えにふれることによって健康となり、その後の人生を賜わることになりました。

十九才の時、飛田給練成会に参加したことにより、み教えが、ただ父母のものだけではなく、私自身のものになりました。二十代では青年会の会員として活動しながら、真理を求めて聖典を読み耽る日々でした。本当の自分は何であるのか、生きるということとはどういうことなのかと悩み、揺れ動く中にも光が射す瞬間に出会うことがありました。徐々に信仰が不確かなものからはつきりとしたものになっていきました。

そして、み教えに生かされている中で同信であり、師と信じることのできる夫と巡り会うことができたのです。後に、四人の娘を授かり、生活の中で沢山の経験と喜びを得ることができました。

平成十一年の春、故・理事長黒河内潤先生よりご推薦をいただき、六月、宇治別格本山練成部に奉職させていただくこと（次頁に続く）



になりました。身に余るお役目をいただき、練成道場では求める方達と、病気や家庭などの様々な人生の問題に共感し、偕に祈り、解決の糸口を見出し、神癒を喜ぶという日々だったように思います。

新型コロナウイルスにより、緊急事態宣言が発令されるなどの前代未聞な事態においても、あの大騒動を宇治本山の皆様と乗り切ることができたことは、忘れることのできない経験となりました。

本山員、特に練成部の方々には、パソコンや時代に合った機械の操作や、体力面で氣遣っていただくなど、多くを助けていただきました。生来のせっかちな性格がゆえ、早とちりも多くご迷惑をおかけしましたが、皆様の愛情で

救われサポートしていただきました。

長年に渡り、企画、編集、校正、発送まで担当させていただいた情報誌『宝蔵』の業務では、喜びや感動、達成感を沢山いただきました。関わってくださったすべての宝蔵会の皆様、練成部の皆様、また発送作業に励んでくださった研修生の皆様、本当に有り難うございました。

随想

## 地球社会貢献

宝蔵会の神の子の皆様合掌ありがとうございます。これからの生長の家は地球社会への貢献活動が重点になっていきます。昨今の新宗教の問題ある行動により、新宗教全体が不信感の対象となつていきます。教団を大きくするためではない貢献活動、純然たる利他が必要となります。

「地球社会に貢献する」ということは、もちろん皆様の幸福のためにも大切なことです。この世界の真相は自己一体。他の幸せのために何かをすると

奉職以来、今日までお護りいただきました。総務であられた故・楠本加美野先生、故・堀端芳樹先生にお礼を申し上げます。

終わりに臨み、生長の家総裁谷口雅宣先生、白鳩会総裁谷口純子先生にも甚深の感謝を捧げさせていただきます。有り難うございました。

管理部 課長補佐

小野 大作

いうことが、あなたの幸せにつながりません。極論になりますが、自分自身の幸せのためだけに生きても本当の悦びはありません。『生命の真相』第七巻に出てくる寓話で、裕福な生活をしている王子が生き甲斐もなく幸福でなかつた。しかし、魔術師にあることを教えてもらってから幸福に生きることができた。その内容が、「毎日一度は誰かに深切にせよ」ということでした。

私自身にもそのような体験がありません。私は物心ついた時から、生きるの

がしんどい。全て強制的にやらされることで、嫌々しいといけないうのが人生だと感じていました。そのような心で生きていると、そのような現象世界が創られていきますので順調に育つはずもなく、二十歳を過ぎたころから閉じこもって引きこもりになってしまいました。八年間閉じこもった後に、宇治別格本山の練成会を受講して救われました。

そして、住み込みで勉強する研修生になりました。研修生の生活は毎日「ありがとうございます」と合掌して進んで下座行で貢献させていたたくものです。それまでの人生では嫌々やらされるものでしたが、進んで貢献させていたたく愛行の生活は非常に楽しいもので、私は初めて人生は楽しいものだと思ふことができました。そして、これからは愛行の精神で生きていこうと決意しました。そして病院で介護の仕事を始めました。二十八歳まで働いたことが無かったのですが「患者様と自分は神において一体である」「私の行うケアは自分の力でやっているのではな



社会復帰することができました。その

い。神の力だ」という気持ちで働くに非常にくとスムーズに習得できて、

後、すぐに結婚することもできましたし、かわいい娘も授かることができました。閉じこもっている時には諦めていた平穏な幸福が自然と手に入っていました。利他こそが幸福への道筋であると感謝しています。

第六十回(二月) 短期練成会

体験感想文

I. H (70代(女性))

長男が「長生きはしたくない」とお嫁さんや子供たちが居る所で言うのが悲しくて、それが子育て中に私が抱いた思いのせいだと思ひ至り、「いつか懺悔をせねば!」と、誰にも言わず思っていました。先日ふと「宇治の練成に行こう」と思い普及誌で調べ、夫に「行きたい」と伝えると、二つ返事で快く認めてくださったので来ることができました。感謝です。



懺悔するから消えてよくなつた...とかではなく既に素晴らしい神

の子だという講話が身に沁みました。幽斎殿での神想観がとても厳かで自然に涙が出てきて感動しました。

私をとりまく全ての人々を神の子さんと祝福讃嘆に徹します。そしてこの素晴らしい光明思想を周りの方へお伝えします。(7頁に続く)

3月【ご先祖と共に悦びの一日講話プログラム】 〈会場:大講堂〉

日付・曜日	日付・曜日	時間	講話及び行	講師	テキスト	
<b>7日(金)～9日(日)の間【短期練成会】を開催いたします</b>						
15日 土	祈り合いの神想観	10:20～11:05	開会の祈り・生長の家の「真の祈り」とは	鶴岡 俊光	「この星で生きる」「ひかりの言葉 2025年版」	
		11:15～12:00	幸福はすぐそこに	千羽 真平	「この星で生きる」「ひかりの言葉 2025年版」	
		12:00～13:00	昼食・休憩			昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:15	体験談	岡田 多美子		
		13:15～14:00	常に祈りと共に	岡田 浩二	「この星で生きる」「ひかりの言葉 2025年版」	
		14:15～15:00	「真の願い」は必ず叶えられる	清水 志郎	「この星で生きる」「ひかりの言葉 2025年版」	
		15:00～15:35	「祈り合いの神想観」実修・閉会の祈り	清水 志郎		
16日 日	あなたは神の子 自分を好きになろう	10:20～11:05	開会の祈り・真理への道はただ一つ、 「人間は神の子だ」ということである	清水 志郎	「この星で生きる」「ひかりの言葉 2025年版」	
		11:15～12:00	常に「神の子である」と心に植え付けよ	新宮 一	「この星で生きる」「ひかりの言葉 2025年版」	
		12:00～13:00	昼食・休憩			昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:15	体験談	高 千穂		
		13:15～14:00	自分を好きになる	岡田 伊都子	「この星で生きる」「ひかりの言葉 2025年版」	
		14:15～15:00	輝く未来が待っている	目等 泰夫	「この星で生きる」「ひかりの言葉 2025年版」	
		15:00～15:35	「神を讃える神想観」実修・閉会の祈り	目等 泰夫		
22日 土	「浄心行」	10:20～11:05	開会の祈り・罪来なし	岡田 伊都子	「生長の家ってどんな教え?」「ひかりの言葉 2025年版」	
		11:15～12:00	一切を浄化し、新生する～浄心行の意義・説明～	鶴岡 俊光	「新しい文明を築こう・中巻」	
		12:00～13:15	昼食・休憩・浄心行用紙記載			昼食希望の方はご予約ください
		13:15～13:30	体験談	津曲 梓		
		13:30～14:15	父母の愛に導かれて	清水 志郎	「生長の家ってどんな教え?」「ひかりの言葉 2025年版」	
		14:25～15:40	「浄心行」・閉会の祈り	岡田 浩二		
23日 日	明るく楽しく 生きる	10:20～11:05	開会の祈り・神の子の自覚が幸福への第一歩	岡田 浩二	「生長の家ってどんな教え?」「ひかりの言葉 2025年版」	
		11:15～12:00	明るさとは、あなたらしく生きること	田野 靖彦	「生長の家ってどんな教え?」「ひかりの言葉 2025年版」	
		12:00～13:00	昼食・休憩			昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:45	和顔・愛語・讃嘆を実践しよう	小野 大作	「生長の家ってどんな教え?」「ひかりの言葉 2025年版」	
		14:00～14:45	悦びを味わって生きる	目等 泰夫	「生長の家ってどんな教え?」「ひかりの言葉 2025年版」	
		14:45～15:20	「如意宝珠観」実修・閉会の祈り	目等 泰夫		
<b>第4週は講話はありません</b>						





「ご先祖と共に悦びの一日講話」 聴講にぜひお越しください

◆お申し込み方法

・事前予約制となっております。参加前日までにお申し込みください。  
 申し込みフォーム(Facebook及びホームページ、右のURLから入れます)にて、必要事項を入力していただくか、練成部へのお電話(0774-21-2153)にてお申し込みください。



申込フォーム  
QRコード

◆奉納金

大人 1,500円 / 子供(3~12歳) 750円

◆以下の症状に該当する方は参加不可となります

発熱、息苦しさ、咳、だるさ等で体調不良の方



美味しい食事付き!



会場に飾られたお花☆



土日講話参加者の宿泊を  
受付いたします

◆受付対象者

・土日両日参加し、全講話を受講予定の方

◆料金

4,500円 + 土曜日の昼食代(ご随意)

(4,500円の内訳は《講話参加費2日分=3,000円》+《参籠費(一泊食事付)=1,500円です)

◆申し込み方法等

・**宿泊2日前の木曜日の17時まで**に、お電話(練成部：0774-21-2153)で、**予約手続きをしてください。**

・土曜日の夜一泊のみ宿泊できます(金曜日からの宿泊はできません)。

※ご相談がありましたら練成部までご連絡ください。



早朝行事にも  
参加できます♪

★JR宇治駅・京阪宇治駅への出迎いのバスのご案内

・出発時間：京阪宇治駅 9:45 発、JR宇治駅 9:55 発

・集合場所：各駅ロータリー(JR宇治駅は東側ロータリーとなります)

出迎いは上記時間の一回のみであり、時間となりましたら出発します。

ご希望の方は出発時間までに集合場所に来ていただくようお願いいたします。

(※道路の混雑具合等の理由で、バスが予定時間より遅れる可能性もございます)

ご理解のほどよろしく願い申し上げます。)



4月【第622回 神性開発 宇治 短期練成会 プログラム】会場:大講堂

4/4 (金)	4/5 (土)	4/6 (日)
<p>お申し込みは、9時20分から17時の間に電話でお申し込みください。受付は、9時20分から17時の間に電話でお申し込みください。お申し込みは、9時20分から17時の間に電話でお申し込みください。お申し込みは、9時20分から17時の間に電話でお申し込みください。</p> <p>※京阪宇治駅とJR宇治駅に出入りのバスを手配いたします。 ◇昼食前の ・京阪宇治駅 11:15発 ・JR宇治駅 11:25発 ◇練成開始前の ・京阪宇治駅 12:15発 ・JR宇治駅 12:25発 に各駅2回ずつ出入りいたします。 集合場所:各駅ロータリー(運転手が「生長の家」のプラカードを持っています) ※昼食は、宇治別格本山でお召し上がりいただけます。(食費11:30~13:00)</p>	<p>4:45 起床 5:05 早朝行事 先導: 瀧水 志郎 聖經「甘露の法雨」 『神示集』「聖歌歌詠集」</p> <p>6:30 感謝行(15分) 6:45 朝食・休憩 (食室は6:45~7:30)</p> <p>7:50 聖歌・笑い 8:00 「人類同詠大調和六章経」読誦 岡田 浩二</p> <p>8:20 講話 心から明るく生きるには 岡田 伊都子 『夢の地平線』『神と偲に生きる真理365章』 『ひかりの言葉 2025年版』</p> <p>9:10 『美相円満講行』実修 岡田 伊都子</p> <p>9:30 休憩・バスで齋齋殿へ移動</p> <p>10:00 「入龍宮齋齋殿における神想観」実修 目等 泰夫</p> <p>10:30 講話(齋齋殿) 生長の家は素晴らしい 目等 泰夫 『夢の地平線』 『神と偲に生きる真理365章』</p> <p>11:30 バスで新練成道場へ移動・休憩</p> <p>12:00 昼食休憩</p> <p>12:50 聖歌・笑い 13:00 先祖供養説明及び霊障記載 版部 信雄</p> <p>13:40 体験談 岡田 多美子 13:55 講話 一切を悔し、光の道を歩む ~浄心行の意義・説明~ 瀧水 志郎 『新しい文明を築こう・中巻』</p> <p>14:55 浄心行用紙記載 聖經読誦 瀧水 志郎</p> <p>15:25 休憩・大拝殿へ移動 15:40 「先祖・流産児供養祭」 聖經「天使の言葉」 『聖歌歌詠集』</p> <p>16:30 夕食・入浴休憩</p> <p>18:20 聖歌・笑い 18:30 講話 「観世菩薩讃歌」読誦 瀧水 志郎</p> <p>19:00 講話 神の子を生きる喜び 千羽 真平 『白々の祈り』 『詳説神想観』</p> <p>20:00 「基本的な神想観」実修 千羽 真平</p> <p>20:30 就寝準備</p> <p>22:00 消灯</p>	<p>4:45 起床 5:05 早朝行事 先導: 岡田 伊都子 聖經「甘露の法雨」 『白々の祈り』「聖歌歌詠集」</p> <p>6:30 感謝行(15分) 6:45 朝食・休憩 (食室は6:45~7:30)</p> <p>7:50 聖歌・笑い 8:00 「万物調和六章経」読誦 瀧水 志郎</p> <p>8:20 講話 光を世界に届けよう ~神・自然・人間は本来一体なり~ 岡田 浩二 『二百字日記2』『吾本讀歌』・宝蔵申込書</p> <p>9:10 休憩・笑い 9:20 体験談 藤本 和徳</p> <p>9:35 講話 祈りは必ず叶えられる 藤岡 俊光 『二百字日記2』 『美しく生きよう』</p> <p>10:25 「祈り合いの神想観」実修 藤岡 俊光</p> <p>10:55 休憩・笑い</p> <p>11:10 体験発表</p> <p>11:40 経語講話 使命に生きよ 目等 泰夫 『二百字日記2』 『美しく生きよう』</p> <p>12:30 開会式・使命行進曲・挨拶 12:40 終了予定</p> <p>昼食後、JR宇治駅と京阪宇治駅までの送りのバスを2手配いたします。</p> <p>《テキスト》 ・二百字日記2 ・白々の祈り ・夢の地平線 ・新しい文明を築こう・中巻 ・神と偲に生きる真理365章 ・詳説神想観 ・美しく生きよう ・ひかりの言葉 2025年版</p> <p>《行事で使用するもの》 ・聖經四部経 (聖經甘露の法雨・聖經天使の言葉・聖經続々甘露の法雨・聖使命菩薩讃歌) ・吾本讀歌(観世菩薩讃歌・大自然讃歌) ・人類同詠大調和六章経 ・万物調和六章経 ・聖歌歌詠集</p> <p>《持ち物》 ・洗面用具(シャンプーはありません。ご持参ください) ・筆記用具 ・着替え ・ハンカチ ・マイ箸、マイボトル ※売店と自動販売機は撤去いたしましたのでご注意ください</p> <p>【奉納金】 ・一泊4,000円 ・子供(3~12歳)2,750円 ・日帰り1,500円 ・子供(3~12歳)750円</p>

4月4日(金)~6日(日)に【短期練成会】を開催いたします!  
皆様の参加をお待ちしています。

(3頁から続く)

Y. U (50代) (女性)

三年前より次男が体調を崩しまして一時元気になりアルバイトも始めたのですが、今年のお正月にまた体調を崩し、本人が宇治の練成会に参加したいと言いましたので、私も自分の勉強だと思いついて参加させていただきました。

淨心行の時に大きな声を出し、父母への感謝の思いを沢山口にした時、不思議なエネルギーが湧き上がってきました。ただ嬉しい、ただありがたいという気持ち、終わった今も身体に充滿しております。

今後より深くみ教えを学び、毎日朝夕の聖經読誦をかかさず、明るく楽しい気持ち



ちで常にいられるようにしたいと思ってきました。この度は

次男との参加、とても嬉しいです。大変お世話になりました。

A. K (40代) (女性)

昨年の四月に就職した職場を、七月に退職しました。その理由は自分に向いていなかったこととあまり好きではない人がいた事でした。次から次へと転職をしても苦手な人が必ずいる現実に嫌気がさしてしまいました。八月に受けた短期練成会で良いコトバを使う事と毎日少しでも神想観をすることを決意して帰り、自分なりにやってきました。四月からの仕事が決まりましたが、まだ嫌な人が現れてしんどい思いをしたら嫌だなあ」と思い参加しました。

先祖供養祭では私が書いた霊牌が祭司によって三人呼ばれて、ご先祖様が喜んでくださったているのがわかりました。淨心行では今まで憎んで赦せなかった人たちの顔がニコニコ笑顔の姿になっていて、出会ってくださった事に感謝すると共に、幸せになってほしいと思えました。

これからは毎日の神想観とコトバの力で神の子の自覚を深めること、笑いを毎日一分でもやる事、現象にとらわれず、現象はないんだ、あるのは実相の神の子なんだ」と切り替える事ができるようになりたいと思えました。

S. K (50代) (女性)

私は八月ごろよりたまに胸が痛くなり病院で診てもらうと、更年期による狭心症の疑いがあるとの事で、少しのあいだ薬を飲んで様子を見ていました。十二月に力ゼを引いた後、また胸が痛み出し病院で検査をしている中、主人の母親より宇治の練成会を勧められ参加しました。

練成会初日は少しフワツとしたためまい程ではない症状が出ていました。それでも大講堂から眺める木々が風に揺れている風景に気持ちと和らぎ、宇治の道場内は気持ちがよく、浄まっていた雰囲気心地よく感じました。

二日目は朝から胸の痛みがあり、どうしようかと困ってしまいました。



『人類同胞大調和六章経』を誦読していると、「神の子の私が今練成会を受けているんだ」と思えてきて、身体も楽になったような気がしました。幽斎殿での神観では涙が自然にこぼれて癒されましたし、講話に感動しました。講話の中で「どんな現象があっても、私は神の子で完全円満なんだ」というお話に、ハッとさせられ安心しました。その後、神癒祈願を申し込むこともできて嬉しく思いました。また、先祖供養祭を宇治で受けられて、良かったしみじみ思えました。浄心行では、燃えていく浄心文を見終え、消えただなと思えました。

今後は『生命の実相』を少しずつでも、日々読んでいこうと思います。一日一頁でも、十頁でも続けて拝読していきます。そしてナイものはナイとし、

自分の好きなこと、やりたいと思うことをしていきます。嬉しいと思

うことをしていきます。

T. U

(20代) (男性)

うつ病で心療内科に何年も通っていたので快癒させるために参加しました。それと自分の中に腹黒く、どうしようもないぐらいに悪く、嫌な気持ちがあり一生無くならないような気もするけれど、この練成会に参加して宇治に居続けられ無くなるような気がしたので来しました。

受講してみても自分の中にある悪いものやネガティブなものが無くなっている実感は少しずつ感じます。神様に全托して、悪い気持ちも良いものに転じていくと思いつながら日々生活したいと思えます。

J. C

(50代) (男性)

私は小さな会社に勤めておりまして、兄である社長の命令で今回の練成会に参加しました。大好きな宇治練成会ですので骨休めのつもりでおりました。

いきなりの座談会で思わず許せない会社のスタッフの事を話してしまいました。そのスタッフとは仕事の話の時以外は距離をおいており、自分の中に許さなくてはいけない気持ちがあることに驚きました。

ご指導や講話を聴くなかで「許せない事をする人こそ観世音菩薩。全て神の子だ。感謝すればよいのだ」と心に入ってきました。

久しぶりに浄心行で涙を流し自分の心が固まっていたことにまた驚きました。「許すのではなく、感謝!!」。会社に戻って実行したいと思えます。

講師、職員の皆様本当にありがとうございました。

M. K

(70代) (女性)

夫が昨年二月三日に亡くなったので、供養をしたいと思い立ち参加しました。宝蔵神社に美しい響きの夫の母の名前と私の母の名前・ご先祖様の名前を祭司に招霊していただいた感動は忘れられません。私の両親が生長の家の『甘

露の法雨』が好きだったので、私もそのお陰をいただいで生長の家が、宇治の練成会が大好きになり、今とつても幸せな毎日になりました。色々悩みはありますが、神様にお願ひしています。夫が亡くなっても生活に困ることなく元氣でもっといたい位に幸せに生活できています。

病気の夫を最後まで看続けられたこと、一人暮らしの母のお世話を十三年間出来たこと、『甘露の法雨』・神想観・小さな愛行が日々の生活の習慣になったこと、生長の家の教えのお陰と心から感謝しております。昨日の浄心行も涙さそわれる心になり浄められ「神様の子供」として生まれ変わることが出来た様でした。

S. F (50代) (男性)

定年を機に営業職から技術職にキャリアアチェンジするので、母と姉に勧められて来た。

今回の練成会は講師の方のレベルが高いことに加え、自分の生長の家への



理解が進んでいたこともあり「人間神の子の自覚が最も大切」ということが腹落ちした。新しいキャリアに進む上で、良いターニングポイントになった。

「自分は神の子である」「すべての経験は自分を生長させるための糧」「家族を大事にする」「仕事の関係者を大事にする」という考えで日々の生活を行いたい。当面はフリーランスをして活動するが、従業員を雇って会社にする事になったら、自分の為だけではなく「従業員の成長と幸福のため」「世のため人のため」の経営をしていきたい。また、日々人間としてビジネスマンとして成長できる様に努めたい。

S. M (20代) (男性)

祖母の紹介により参加する事となった。そもその理由としては、仕事を

辞めて時間が空いた為である。気晴らしになると思い普段、家で引きこもっていたけど参加した。

自分のことを肯定することが大事だと知った。元々ネガティブな発言をする本当に気持ち下がったりするのはわかっていた。ただ、家で引きこもっている自分自身にどのような言葉をかけていいか分からなかった。けど、引きこもっている期間も次へのエネルギーを溜めているというのはすごく納得した。自分を卑下するのではなく、まず褒める事で今までよりかは多少生きやすくなると思うのでそうします。

E. N (20代) (男性)

今回の練成会には、父の勧めがあつて参加を決めました。私は現在学生であり大学院に通っています。ですが、大学の学部とは別の学科に進んだ結果、自身が楽しめることを勉強できなくなり、また研究ということ自体にも向いていなかったかもしれないと気づき、学生の本分である学業、研究が進



められなくなり  
ました。何か  
をする気力が  
なくなってい  
たところを、  
宇治に行って

みてはどうかと父に声をかけられ、参加することになりました。練成会では日々の生活から離れ日常とは違う体験を経ることで、冷静に自分を見つめ直す機会を得ました。

一日目の座談会では、いま自分がどんなことについて悩んでいるのかということが、実際に言葉にして発することとで理解しやすくなりました。具体的に自分が何について悩んでいるのかということとをこれまで分かっておらず、周りの人とも話してきていませんでした。まずは家族をはじめとした人たちに、今の自身の悩みについて話してみようと思います。

R. K (70代) 〈女性〉

実父の祥月命日法要のつもりで来ま

した。浄心行を受けて心が軽くなりま  
した。三年に渡るいじめととらえてい  
た私の想いが、すべては私の魂を磨い  
てくださる出来事であったと想わせて  
いただきました。また、全ての悪想念

### 〈神癒祈願のお礼状〉



### 友人のガンが消滅

E. J (女性)

高校時代から仲良くさせていただ  
いている友人が肝臓がんになり、神癒祈  
願をお願いしました。初期ということ  
でしたが、肝硬変もあり、放射線治療  
を行うことで、約九パーセントは消  
滅するだろうとの説明を受けたそうで  
す。彼女の宗教観が分からなかったの  
で、神癒人型は私の手元において、祈  
ることになりました。彼女には手紙で

が消えたとはいえませんが、来月も私  
の弟の祥月命日ですので短期練成会が  
ありましたら、浄心行を受けたいと思  
います。

「全力で祈ってるよ。不安になったら思  
い出して」と書いて送りました。彼女  
はとても喜んでくれ、予定の治療が終  
わった時「あなたからの手紙をいつも  
バッグに入れて更衣室で拜んでいまし  
た。とても勇気づけられたし、前向き  
になることができました」と手紙をく  
れました。

治療も無事に終わり、九十九パーセ  
ントがんは消滅していると医師から説  
明を受けたそうです。ガンという一見  
すると困難のような事も、喜びに変

わっていき  
ました。あ  
りがとうご  
ざいました。



## 白内障の手術が成功

K. S (女性)

人型を受け取りましてからは、あれほどひどかった恐怖心が一切消えて、不思議な境地になりました。手術は大成功で、視力も合わせていただきました。遠くの山々から、近くのスマホの文字まで見えるという、思いもよらなかった便利で明るい生活が展望しております。こんなに素晴らしい視力が得られるのなら、もっと早く手術をしておくべきだったとさえ思っております。また、同時期に動脈瘤の手術をした夫の姉も、無事に成功して元気な声を聞かせてくれました。これらも全て神癒祈願のお陰と感謝しております。本



当にあり  
がとつご  
ざいまし  
た。

## 親子ともに回復しました

M. T (女性)

心臓が動いていない気がして、夜中に自ら救急車を呼び、病院へ搬送されました。息は吹き返したものの、十日以上意識がなかったようです。意識が戻ってから手術をしました。三ヶ月入院し、家に戻ったらベッドの上に人型が置いてありました。裏の日付は私が救急車で運ばれた日でした。私の入院中に、父の脳外出血も止まり、完治しました。早い回復で親子共々、元気になりました。

すべての人物事に感謝しております。ありがとうございます。

## 義兄が無事に退院

M. N (男性)

きは、いつもの元気な義兄でしたが、その後どこかで転んで頭を打ち、出血していたのに救急車は呼ばずに家で寝ていたそうです。八十八歳の義兄と八十六歳の認知症が感じられる夫婦二人暮らし。次男に様子を見に行くように伝えました。次男が義兄を大きな病院へ連れていくと、インフルエンザと肺炎とのことで即入院となり、姉は一人では無理なので次男の家に連れて帰ると電話がありました。すぐに神癒祈願を申し込むと、神癒人型が届きました。実相額の前で人型を両手に挟み、『甘露の法雨』を読誦したり、実相円満誦行をさせていただきました。おかげ様で無事に退院し、「家に帰りたい」というので、次男が連れて帰ったそうです。

本人たちは生長の家の会員ではありませんが、各々の親たちが熱心な誌友で活動されていた徳が、二人に与えられたと思っております。神様の導きにより退院できましたこと、心よりお礼申し上げます。

FAXにて義兄の神癒祈願を申し込みました。新年の挨拶を交わしたと

## ◆ 3月 宇治別格本山で行われる祭典 ◆

(すべて参列していただけます)

11日(火)10:00～ 自然災害並びに世界規模感染症慰霊塔月次祭

13日(木)10:00～ 宝蔵神社月次祭

全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭

19日(水)10:00～ 末一稻荷神社月次祭

精霊招魂神社月次祭

4月5日(土)に「先祖・流産児供養祭」が練成会の行事として開催されます。  
練成参加者以外の方でも、ご希望の方は是非ご参列ください。  
※霊牌奉納をご希望の方は、当日14時までに太拝殿1階お受け所にお出しく下さい。

### 《開催予定の行事》

#### 「短期練成会」

毎月第一週(金～日)開催

・4月は4日(金)～6日(日)

(プログラム及び詳細は6頁に記載)



※宿泊は開催初日の前日(木)17時まで、日帰り参加は参加前日の17時までにお電話でご予約ください。

#### 「ご先祖と共に悦びの一日講話」

3月は第一週日曜のみ、第三、四週の土日に開催

・3月のプログラムは4頁、詳細は5頁に記載



### ★ オンライン個人指導(無料)の案内 ★

時間 : 9:20～12:00、13:00～16:00

※お申し込みにより日程を調節いたします

担当講師 : 清水志郎本部講師、岡田浩二講師

使用媒体 : Zoomまたはメッセージ

お申し込み方法

：メールアドレス [resei@uji-sni.jp](mailto:resei@uji-sni.jp) またはFacebookページ「生長の家宇治別格本山」までメッセージをお願い致します。メッセージにお名前、電話番号・希望日時を記入し送信してください。担当講師等の連絡事項を返信いたします。



宗教学 生長の家 宇治別格本山  
京都府宇治市宇治塔の川 32  
Tel.0774-21-2151  
[www.uji-sni.jp/](http://www.uji-sni.jp/)

ISO 14001 認証取得



この印刷物は古紙配合の再生紙を使用し、自然にやさしい大豆油インクで印刷しています。